

第 41 回 町高齢者・障がい者合同スポーツ大会



10月3日、第41回 町高齢者・障がい者合同スポーツ大会がさゆり公園多目的広場で開催されました。

町内5地区対抗で行われた本大会は、約300人が参加し、趣向を凝らしたユニークな種目で競い合いました。会場では、選手の好プレー・珍プレーが出るたびに声援や笑い声が響きました。大会の結果は次のとおりです。

優勝＝奥川地区、準優勝＝新郷地区



令和 7 年秋季消防訓練・文化財防火合同消防訓練



10月19日、野沢地区の遍照寺で令和7年秋季消防訓練・文化財防火合同消防訓練が行われました。

この訓練は、先人が遺した貴重な財産を火災から守るとともに、迅速かつ的確な消防技術の習得を目的に実施され、町消防団や西会津消防署、消防支援隊などの関係者ら約70人が参加しました。

訓練は、遍照寺付近の建物から出火したとの想定の下、住民による119番通報訓練や寺内の文化財搬出訓練のほか、消火器を使った初期消火訓練や放水訓練などを行いました。

西会津中学校 光桐祭

10月18日、第24回目となる西会津中学校の文化祭「光桐祭」が開催されました。

「桜梅桃李～この一瞬に、君だけの彩りを～」をテーマに、合唱発表会をはじめ各学年ごとの総合学習発表や演劇のほか、有志によるダンスなどが披露されました。

生徒一人一人の個性が花開いた光桐祭は、大盛況となりました。



ラジオ体操講習会



10月19日、ラジオ体操講習会がさゆり公園体育館で開かれました。

本講習会は、ラジオ体操を正しく実践することで運動不足解消のきっかけとし、健康づくりへ繋げることを目的に平成30年から実施しており、今回で7回目です。

当日は、NPO 法人全国ラジオ体操連盟指導委員のさくらだけいこ 桜田敬子先生と五日市祐子先生を講師に迎え、参加者の皆さんはラジオ体操の一つ一つの動きを丁寧に学び、しっかりと体を動かしました。

ZEN 大学地域連携プログラム 成果発表会



9月25日、ZEN大学による地域連携プログラムの成果発表会が奥川みらい交流館で行われました。

本プログラムは、ZEN大学の学生たちが約1ヶ月間にわたり奥川地区に滞在し、「生きる」と「生かされる」をテーマに地域の暮らしや自然・人との関わりなどさまざまな体験活動を行ったものです。

成果発表では、学生たちから「人とのつながりが地域を支えている」「便利さのなかでは見えなかった生きる力を感じた」など、滞在中の学びや気づきについて発表がありました。学生たちは、「高齢化が進む地域での暮らし」を実際に体験することで、より理解を深めたようでした。

◀奥川地区での体験活動の様子

第12回 西会津一うまい米コンテスト



10月15日、第12回 西会津一うまい米コンテストの審査会が開かれました。今回は「コシヒカリ部門」に60点、「こだわりの品種部門（コシヒカリ以外の町産米）」に8点の計68点の出品があり、食味分析計や実食の審査により受賞者を決定しました。

10月25日、西会津ふるさとまつり内で表彰式が行われ、最優秀賞に輝いた片岡元次さん（下写真右から2番目）らに表彰状が贈られました。式では、薄町長から「水不足などの厳しい状況の中でおいしいお米を作ってくださり、ありがとうございます。受賞を糧としてさらにうまい米づくりに向けて頑張ってください」とあいさつがありました。

第1回 西会津町ジビエ利活用検討会



10月17日、町公民館で第1回 西会津町ジビエ利活用検討会が開催されました。

検討会は、町猟友会や町内飲食店、農林水産省や福島県などの関係団体で構成され、町内野生鳥獣の肉（ジビエ）の安全かつ持続可能な利活用や、ジビエを活用した地域振興の推進を図ることを目的として設置されました。検討会では、一般社団法人日本ジビエ振興協会 代表理事を務める藤木徳彦シェフから、全国の自治体や企業、学校給食でのジビエの取り組みなどについて紹介があり、イノシシやシカ、ツキノワグマのジビエ料理の試食が行われました。

総合計画づくりのための町民懇談会を開催



町では本年2月から、町民の皆さんと一緒に令和8年度を初年度とする新たな総合計画づくりに取り組んでいます。

今回、素案がまとまったことからより多くの皆さんに計画づくりに参加してもらうため、10月15日から22日にかけて町内5ヶ所で町民懇談会を開催しました。

懇談会では、合計76人が参加し、素案に関する意見が出されたほか、未来のまちづくりについて多くの議論が交わされました。

西会津町クマ被害対策本部を設置



10月31日、西会津町クマ被害対策本部会議が町役場で開かれました。この対策本部は、クマによる人身被害が発生する恐れがあることから被害の防止対策を迅速かつ適切に実施するため、町猟友会や西会津交番、西会津消防署などの関係者らを構成員とし設置しました。

会議では、町の担当者よりクマの捕獲状況や対策の現状についてが報告され、クマを寄せ付けない環境の改善や監視体制・出沒時対応の強化など、当面の被害防止対策について協議しました。

第44回 町長杯争奪 親善ゲートボール大会



10月17日、第44回町長杯争奪 親善ゲートボール大会がさゆり公園ふれあい広場で開催されました。

この大会は、高齢者の健康増進と相互の親睦を図ることを目的に町主催で開催しています。

秋晴れとなった大会当日、選手の皆さんは「ナイスボール！」と声を掛け合いながら試合を楽しみ、15チームが参加したなか原町チームが見事優勝しました。

西会津お米産地ツアー 2025



10月13日から14日までの2日間にかけて、町内で「西会津お米産地ツアー 2025」が開催されました。

このツアーは、主に首都圏で活躍する食に関連する各界の著名人を招待し、西会津産米やミネラル野菜、菌床キノコなどの栽培の様子を実際に見てもらうことで、新たな販売ルートの拡大や新商品開発に繋げるなど、地場産品の振興と地域産業の活性化を図ることを目的としています。ツアーには約20人が参加し、橋谷田ファーム株式会社の田んぼや雪室貯蔵施設の見学、町関係者らとの意見交換が行われました。